

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子



ゆめ・みらい通信

9月議会が終わりました 秋の気配を感じますね。



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

9月議会が終わりました。コロナ対策第4弾である補正予算が上程されました。夏になれば感染も落ち着くかと思っていましたが、少し感染者数が減ったと思えば、増えてきたりと、まだまだ安心できない状況です。私自身、気持ちが少し緩んできたのか、神経質に消毒ペーパーであちこち拭きとったりしなくなりました。エレベーターのボタンも指で押している自分に気が付いて、慌てて席に着く前に手を洗ったりしています。スーパーでも、どこでも入退場時には消毒薬を使っていますが、気を緩めず、手洗い・消毒を当たり前のルーティンにしていかなばと自分に言い聞かせています。

コロナの感染状況ですが、大阪府は27日、新たに48人が新型コロナウイルスに感染したことが確認されたと発表しました。大阪府内で感染が確認された人の累計は1万447人になりました。茨木市におきましては、9月26日現在で累計182人となりました。4連休中に多くの方がGOTOキャンペーンを利用して旅行されたり、観光地に出かけられたりしていました。その中で感染拡大していたのかどうかは今後の感染者数に影響してきます。

茨木市独自でPCR検査センターが設置されます。かかりつけ医の紹介を受けた感染疑いのある軽症患者で保健所を経由しないで検査を受けることができるようになります。保険適用されますが、自己負担額が発生します。10月中旬に体制が整い次第開設されます。

穂積台、南春日丘1丁目、青葉丘を走っていた茨木高槻交通(株)のルートバスが9月20日をもって廃止されました。週末には穂積台薬局でチケットを返還する手続きに列ができていました。まだまだ諦めず自治会の皆様と一緒に、お困りの方の為に移動手段確保に引き続き取り組んでいきます。まずは★10月17日(土)午前10時～、穂積コミセンにて第1回学習会「茨木市の交通戦略とは」を開催いたします。申込不要です。是非ご参加ください。

地域の居場所soujijiCAFEオープン



【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆穂積地区 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460(留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: contact@hiroko-abiko.jp

茨木市紫明園10-74-405

HP: http://www.hiroko-abiko.jp

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

大阪大学 共創ラボ@IBARAKI プログラム 参加者募集

共創ラボ@IBARAKIは、茨木市内(特に山手台地域)の地域課題を観察し、産官学民の共創による新価値の創出を目指すプログラムです

座学、ワークショップ、茨木市民への行動観察を通じて社会課題の本質を捉え、これまでにない新しい価値の創出を目指します。大阪大学の様々な研究や茨木市内外のパートナーとの共創を通じて、新価値提案をブラッシュアップ。最終回でVCや金融機関、大手企業の新規事業担当者、茨木市の関係部署の担当者の前でプレゼンをして、新価値を持続的に提供できることを目指します。

対象: 地域課題の解決を目指す方、新しい価値の創造を目指す方、様々なステークホルダーとの共創を目指す方
新しい価値を創出する方法を学びたい学生、新規事業・戦略企画などの担当者

プログラム全7回に通して参加できる方
申込: 応募フォームから送信

<https://forms.gle/7ZjbohjMVhKCE7qXA>



学童保育室利用料の減免について

茨木市学童保育室の入室児童が、新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあり、PCR検査を受け小学校及び学童保育室を欠席した場合、又は入室児童と同居の家族が新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあり、PCR検査を受け登校及び登室を自粛した場合を、茨木市学童保育室条例施行規則第8条第1項第3号の「市長が特に必要であると認めた場合」とし、次のとおり減額を行うものとします。

対象要件

茨木市学童保育室の入室児童が、新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあり、PCR検査を受け小学校及び学童保育室を欠席した場合、又は入室児童と同居の家族が新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがあり、PCR検査を受け登校及び登室を自粛した場合

減額対象

上記1対象要件により欠席し、また、登校及び登室を自粛した日数が一日以上の児童の学童保育室利用料及び延長利用料

減額対象日

令和2年6月15日以降、茨木市学童保育室において対象要件により小学校及び学童保育室を欠席し、または登校及び登校室を辞職した日

還付方法: 利用料を徴収し、返金額確定後還付

プログラム日程 & 会場

第1回: 10月1日(木) 10時~17時	講義①(登壇者、アブダクション、マインドセット) @ 梅田
第2回: 10月8日(木) 10時~17時	茨木市内における行動観察① @ 茨木
第3回: 10月22日(木) 10時~17時	講義②(統合、フレーム、メモ認知) @ 梅田
第4回: 10月29日(木) 10時~17時	茨木市内における行動観察② @ 茨木
第5回: 11月19日(木) 10時~17時	講義③(メタファー) & ソリューション開発 @ 梅田
第6回: 12月3日(木) 10時~17時	ソリューション開発 & プロトタイプ @ 梅田
12月~2月: オンラインメンタリング期間	
最終回: 2月19日(金) 13時~17時	プレゼンテーション @ 茨木

梅田会場: VidabOzaka (グランフロント大阪タワーC9F) 茨木会場: 茨木市内の会場を後日連絡

募集要項

■申込
下記アドレスもしくは右記QRコードにアクセスし応募フォーム送信
<https://forms.gle/7ZjbohjMVhKCE7qXA>

■対象
- 地域課題の解決を目指す方、新しい価値の創造を目指す方、様々なステークホルダーとの共創を目指す方
- 新しい価値を創出する方法を学びたい学生、新規事業、戦略企画などの担当者
- プログラム全7回に通って参加できる方

■定員: 25名 ■プログラム参加費: 税込10万円
※上記フォーム記入によるエントリーから抽選を通過して応募者を決定し、2020年9月24日(木)までに定員の可否を連絡します。
※定員が100%に達する場合は応募人数を超過して抽選を実施し、抽選1カ月で参加できます。
※茨木市の関係員および2019年の参加費は無料です。
※抽選に不合格についてはプログラム中にご連絡します。

■お問い合わせ
大阪大学共創機構 社会共創部門 (担当: 中村) Email: c-lab@ipc.osaka-u.ac.jp

非常事態宣言が解除されてから「毎週火曜日・木曜日の朝はR茨木駅西口下、水曜日の朝は南茨木駅、金曜日の朝は阪急茨木市駅東口南側」にてご挨拶と週刊通信の配布を再開しています。しかしながら、まだまだ感染予防に気をつけねばなりません。状況を見ながらご挨拶させていただこうと思っております。

